

令和5年度
荒神谷博物館特別展

人々はなぜ
巨石に祈りを
捧げるのか

自然への 祈り

巨石編

令和5年

7月8日(土) > 9月30日(土)

※火曜日休室(但し8月15日(火)は開館します。)

●開館時間: 午前9時~午後5時(入館は午後4時半まで)

●入館料: 大人 ▶ 520(416)円

高大生 ▶ 260(208)円

小中学生 ▶ 130(104)円 ()は、団体20名以上の料金

●主催: 出雲市・NPO法人出雲学研究所(荒神谷博物館)

松江市宍道町女夫岩遺跡
(県指定史跡)



荒神谷博物館
Archaeological Museum of Kojindani



烏帽子岩 (出雲市大船山)

自然への 祈り 巨石編

令和5年度
荒神谷博物館特別展

古来、山、水、巨石など自然そのものに神が宿ると考えられてきました。奈良時代に編纂された『出雲国風土記』には、岩や山にまつわる伝承が多く登場し、現在でも信仰の対象とされている場所があります。

さらに遡って弥生時代においても巨石に青銅器を捧げた事例があり、出雲市真名井遺跡では巨石の下から銅戈とヒスイ製勾玉が出土しています。これは弥生時代にすでに巨石祭祀が出雲において行われていたことを示しています。

今回の展示では、文献に残る巨石信仰から先史時代へ遡り、各地で出土した青銅器を含む出土品と巨石の関連をご紹介します。

人々はなぜ巨石に祈りを捧げるのか、その片鱗に触れてみませんか。



重要文化財 / 気比出土銅鐸
(東京国立博物館所蔵)
出典：TNM Image Archives



県指定史跡
気比銅鐸出土地 (兵庫県豊岡市)



重要文化財
木の宗山出土青銅器
(個人蔵)
写真提供：広島市

銅戈

銅剣

銅鐸



真名井遺跡出土品
(銅戈・ヒスイ製勾玉)
(出雲大社蔵)
写真提供：島根県立古代出雲歴史博物館
※参考資料

特別講演会

会場：荒神谷博物館 交流学習室

資料代
300円
申込制

- 7月29日(土) 13:30~15:00
講師：西尾克己氏 (出雲市文化財保護審議会委員)
演題：「祭祀遺跡が語る自然への祈り」
- 8月19日(土) 13:30~15:00
講師：柏谷実加 (荒神谷博物館学芸員)
演題：「巨石と青銅器」

ギャラリー
トーク

7月16日(日)、8月11日(金・祝)、9月9日(土)
いずれも13:00~ / 申込不要
*ただし入館料が必要となります

※新型コロナウイルス感染症拡大防止へのご協力をお願いいたします

国指定史跡荒神谷遺跡の改修工事が完了し、見学ができるようになりました!

7月8日(土) 9:30~15:00
遺跡リフレッシュ記念イベント開催!!
>詳しくはHPへ



荒神谷博物館
Archaeological Museum of Kojindani
〒699-0503 島根県出雲市斐川町神庭873-8
TEL.0853-72-9044 FAX.0853-72-7695
http://www.kojindani.jp

最新情報はfacebookをご覧ください

